

議会の動きをみなさまにお伝えします

加西市議会だより



貴重な加西の自然
あびき湿原の観察会

市議会の新体制が決まりました (P4~5)

- 新議員の抱負 (P2~3)
- 質疑 (P8~9)
- 委員会審議 (P10)
- 一般質問 (P13~15)

8

2019
NO. 160

新たな議員の顔ぶれ

令和元年5月19日執行の加西市議会議員選挙によって、15名の議員が決まりました。任期は令和元年5月22日から令和5年5月21日までとなります。
新たな議員の顔ぶれと、それぞれの議員によるこれからの抱負や自己紹介を掲載します。(50音順、敬称略、○内数字は当選回数)



井上 芳弘 議員
⑨

自治体の役割は住民の福祉の増進であり、住民の暮らしを守ることが何より大切です。医療・保険、幼児・学校教育を最優先課題とし、国保税の引き下げ、子どもの医療費や保育料無料制度の充実に引き続き取り組めます。また、保育、学校施設、病院等公共施設は市民の財産であり、安易な統廃合・民営化には反対します。



北川 克則 議員
①

PTA 活動や市民団体活動、社会人経験から学んだ市民目線と経済人目線で、市民の生活を大切に、少子高齢化対策に行政と両輪で取り組んでいきます。コツコツと誠実に、新しい発想で時には大胆に、参画する政治を志します。

好きな言葉：『出来る方法は必ずある』



衣笠 利則 議員
③

3期目を迎えることが出来ました衣笠利則です。前期は議員の皆様方にご協力頂き、議長を無事に終えることが出来ました。今期は市民の生活を中心とした行政のあり方について、地域の活力、高齢者問題、子育て支援等々をテーマに積極的に取り組みます。また、議会運営委員長として議会の運営と更なる議会改革に努めます。



黒田 秀一 議員
④

このたび自由民主党加西支部幹事長を拝命し、また、会派も自由民主党とし、国に準ずる施策を行ってまいりたいと思います。自衛隊とのパイプ役として、市民の安心安全な暮らしを支えるとともに、災害に対しては防災、減災に取り組めます。釜坂トンネル実現に向け、また、加西市の活性化に努めてまいります。



佐伯 欣子 議員
①

皆様から与えられました4年間、女性の視点で、市民の皆様、地域の皆様の声に真剣に耳を傾け市政につなぎます。大きくは、女性参画、教育（子育て、障がい）、健康福祉（予防医療）に取り組めます。積小為大（小事を積み重ねて大事をなす）を目標に、研鑽し、課題に対しては、工夫と努力で頑張ります。



下江 一将 議員
①

若者・子育て世代は自らの想いに向けて行動を起こし、お年寄りには地域の困り事を引き継ぐ、そのための間役となれるように取り組みます。ご縁と感謝を大切に、下江一将ならではの新人・若者・ソトモノの視点を持って対話と交流が生まれる環境を整えていきます。よろしくお願いいたします！



高見 博道 議員
①

少子高齢化の時代ですが、未来を作り出せるのは次の時代を担う子供たちです。少子化対策が結果、高齢化対策にもつながると思います。「加西市で子供を育てたい」そんな安心安全な加西市になるよう全力投球します。美しい加西市、災害の少ない加西市、議員として市民の皆さんとともに全力で取り組んでいきたいと思います。



土本 昌幸 議員
⑤

選挙を通しての意見・要望の多くは高齢者の足と加西病院に関すること。免許証を返納したいが公共交通がなく、通院等が困難になる。加西病院に関しては医師や良質な医療の確保と将来の方向性。いずれも難しい課題だが、4年間で確かな方向が出せるよう取り組みたい。また防災・減災の観点から地域防災力向上に取り組みたい。



中右 憲利 議員
③

今期で3期目となります。1期目は先輩方に教えていただきながら様々な加西市の課題に取り組んでまいりました。2期目は議会だより編集委員長、総務委員会委員長として責任ある立場で4年間懸命に働きました。3期目は3人で新会派「令和新風加西」を結成し、心新たに加西市発展の為、全力で考え発言し、行動していきます。



原田 久夫 議員
②

令和元年に入り、加西市の未来を左右する多くの重要な施策が進められている今こそ、議会の真価が問われていると思っております。主役である市民の皆様の声を聴き、お年寄から子供達までが、笑顔で安心して暮らせるまちづくりを目標に、皆様との対話を大切に地域の思い願いを市政へ届けます。



深田 照明 議員
①

診療放射線技師の経験を活かし、医療と福祉の充実でいきいきと元気に暮らせる加西づくりに全力で頑張ります。市立加西病院と医院・介護福祉施設等との連携推進、認知症対策、高齢化に対応する社会制度改革、障害者福祉の充実など、より良い社会基盤整備に尽力致しますので、お気軽にご意見をお寄せください。



深田 真史 議員
③

私達は選挙が全てではなく、その後の4年が大事。今の加西市は、病院、財政、教育、大型事業など課題が山積し、危機感をもって対処しなければ、加西市の未来はありません。「深田は何でも反対」と吹聴する人がいますが、本質を見ていないと思われます。ぜひ生の議論を聞き、議事録を読んで判断していただければ有難いです。



丸岡 弘満 議員
③

介護施設の現場で働いた経験から、障がい者・高齢者の声を大切にし、子育て世代や地域の声を行政へ届けるために走り続けてまいりましたが、まだ多くは施策として活かされていません。今後も市民の声や思いを聞き届け、市の将来を見据えた調査研究と決してブレないクリーン・オープン・アクティブな市政を実現します！



森田 博美 議員
⑥

西村市政3期目で諸施策の成果が見え、積年の課題であった国道372号のバイパス整備や鵜野飛行場跡地の活用、インター周辺の新産業団地の開発整備等、加西市にとっては未来に向けた正念場とも言えるこの時期に、議員として活動できることに自信と誇りを持ち、市民の期待に応えられる様に頑張ります。



森元 清蔵 議員
⑧

少しでも住みよい生活ができるよう政策を進めます。議案に対しては、議論を尽くして加西市としての最良の決定を行います。加西インター周辺の産業団地整備と企業誘致を早く進め、若者の定住と雇用の確保を目指します。また、地域の足となる公共交通網の整備に努めます。監査委員、総務委員、議会だより編集委員を務めます。

市議会の新体制が 決まりました

議長に土本昌幸議員、副議長に原田久夫議員

6月3日に開催された第276回定例会において、議長・副議長をはじめ、常任委員会委員、審議会委員、一部事務組合議会議員が決定しました。また、6月13日には議会選出の監査委員として森元清蔵議員が選任されました。各委員の任期は2年間となっています。

議長・副議長・監査委員



議長
土本 昌幸



副議長
原田 久夫



監査委員
森元 清蔵

議長就任あいさつ

市民の皆様には、平素より市議会に対し深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和元年5月19日の加西市議会議員選挙におきまして15名の議員が誕生し、6月3日に開催されました本会議におきまして、議員各位のご推挙により議長の要職を務めさせていただくことになりました。光栄に存じますとともに、その責任の重大さを痛感いたしております。

今、加西市は将来を見据えた重要な施策に取り組んでいます。さまざまに課題はありますが、公平かつ円滑な議会運営に努め、本市の発展と市民生活の充実、福祉の向上に誠心誠意努めてまいります。市民の皆様方には、今後も引き続き市議会に対するご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

会派の構成

会 派 名	人 数	代 表 者	会 員
21政会・加西ともに育つ会 ※統一会派	7	森元清蔵	衣笠利則 佐伯欣子 下江一将 原田久夫 深田照明 森田博美
自由民主党・無所属の会 ※統一会派	3	黒田秀一	深田真史 丸岡弘満
令和新風加西	3	中右憲利	北川克則 高見博道
日本共産党	1	井上芳弘	
公明党	1	土本昌幸	

※統一会派…複数の政党または会派で構成する一つの会派。

議会運営委員会（定数8人）



（主な所管事項）

議会の会期や議案審議の方法などの議会運営、議会基本条例の検証を含む議会改革に関することなど

委員長	衣笠利則	副委員長	丸岡弘満
委員	井上芳弘	委員	高見博道
委員	原田久夫	委員	深田真史
委員	森田博美	委員	森元清蔵

常任委員会

3つの常任委員会があり、議員は総務もしくは建設経済厚生いずれかに所属することになっています。

総務常任委員会（定数8人）

（主な所管事項）

加西市の将来計画、広報、市役所の組織、職員の人材育成、情報化、防災、市民参画、税金や市の財政、入札、観光振興、幼保・学校教育に関することなど

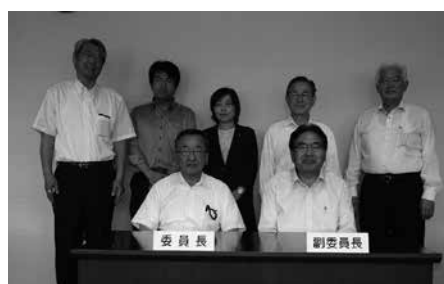


委員長	井上芳弘	副委員長	高見博道
委員	北川克則	委員	衣笠利則
委員	下江一将	委員	原田久夫
委員	丸岡弘満	委員	森元清蔵

建設経済厚生常任委員会（定数7人）

（主な所管事項）

高齢者や障がい者等への福祉施策、商工業・農業の振興、道路や河川改修、住宅や上下水道の整備、環境、病院に関することなど



委員長	黒田秀一	副委員長	深田照明
委員	佐伯欣子	委員	土本昌幸
委員	中右憲利	委員	深田真史
委員	森田博美		

予算決算常任委員会（定数15人）

（主な所管事項）

一般会計の当初予算、補正予算、決算に関すること

委員長	衣笠利則	副委員長	丸岡弘満
委員	全議員		

特別委員会

特別委員会は、現在は設置されていません。必要がある場合に置くことができます。

審議会委員・一部事務組合議会議員

名 称	定 数	委 員
都 市 計 画 審 議 会	3	黒田秀一 佐伯欣子 下江一将
国 民 健 康 保 険 運 営 協 議 会	1	井上芳弘
公 共 交 通 活 性 化 協 議 会	1	北川克則
播 磨 内 陸 医 務 事 業 組 合 議 会	2	中右憲利 深田真史
北播磨こども発達支援センター事務組合わかあゆ園議会	2	高見博道 深田照明
北 は り ま 消 防 組 合 議 会	2	原田久夫 丸岡弘満
小野加東加西環境施設事務組合議会	3	衣笠利則 土本昌幸 森田博美

（五十音順）

第 275 回臨時会（令和元年 5 月議会） 5月7日

提出された主な議案

○報告第 1 号 専決処分したものに付き承認を求めることについて（加西市税条例等の一部改正）

地方税法等の一部改正により、住宅ローン控除の延長される控除期間において、所得税額から控除しきれない額について、これまでと同じ控除限度額の範囲内で個人住民税額から控除すること。
ふるさと納税について、返礼品の返礼割合を 3 割以下とし、地場産品とすることをいずれも満たす地方公共団体をふるさと納税（特例控除）の対象とする等の改正をしたもの。

○議案第 27 号 令和元年度加西市一般会計補正予算（第 1 号）について

【歳 入】

南部学校給食センター建築工事にかかる学校給食設備整備費補助金および給食施設整備事業債の増

- ・教育費国庫補助金 8,580 万円
- ・教育債 6 億 8,310 万円

【歳 出】

南部学校給食センター建築工事にかかる工事請負費等の増

- ・給食施設運営費 8 億 8,965 万 7,000 円

質 疑

議案第 27 号 令和元年度加西市一般会計補正予算（第 1 号）について

問 南部学校給食センター建設事業費がふえている理由について。

答 仕様変更に伴う図面修正等の設計費用、人件費の上昇分、また資材等の物価上昇率 7%や消費税 2%の加算、既存の給食センターの解体工事費等を見込んだためです。

問 既存の給食センター解体後の場所の活用について。

答 地域の方々の要望等も踏まえながら総合的に勘案し、具体的な計画を策定していきたいと考えています。

問 市債約 6 億 8,000 万円が加わり一般会計で 207 億円近い起債残高になるが、財政健全化の数値等からも十分に対応できていく状況なのか。

答 緊急防災・減災事業債等の交付税措置がある起債の活用等、できるだけ有利な起債を活用しながら、均衡も図った財政運営に努めています。

第 275 回 加西市臨時会議決結果一覧

令和元年 5 月 7 日

■賛否の分かれた議案

○…賛成 ×…反対

議 案	深田真史	丸岡弘満	原田久夫	中右憲利	長田謙一	衣笠利則	松尾幸宏	植田通孝	黒田秀一	井上芳弘	三宅利弘	森元清蔵	織部徹	森田博美	土本昌幸	議決結果
議案第 27 号 令和元年度加西市一般会計補正予算（第 1 号）について	×	○	○	○	○	議長	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 （賛 12、反 2）

■全会一致で承認した議案

報 告 第 1 号 専決処分したものに付き承認を求めることについて（加西市税条例等の一部改正）

第 276 回定例会（令和元年 6 月議会）6 月 3 日～6 月 25 日

提出された主な議案

議案第 29 号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

議案第 42 号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（本会議最終日、追加提案）

任期満了に伴い、新たに深田英世氏を教育委員会委員に任命しようとするもの。

議案第 32 号 加西市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について

高度な専門知識や経験、優れた識見を有する者等を、特定の目的のために期限を限って採用しようとするもの。

議案第 33 号 加西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

第 1 号被保険者の保険料につき、第 1 段階から第 3 段階まで軽減を行うため、保険料の改定をしようとするもの。

議案第 34 号 加西市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について

北条町東高室地区において商業施設を整備するため、市街化調整区域内において新たな地区計画として「東高室地区地区計画」の都市計画決定を予定していることから、地区計画区域内における建築物の用途、敷地面積、壁面の位置、建築物の高さなどに関する基準を定めようとするもの。

議案第 38 号 財産の取得について

加西インター産業団地整備事業用地の取得をしようとするもの。

（1-2 工区：面積 79,921.73㎡、取得金額 3 億 4,166 万 2,258 円）

議案第 39 号 令和元年度加西市一般会計補正予算（第 2 号）について

【歳入】

- ・民生費国庫補助金 1,087 万 9,000 円
保育料無償化に伴うシステム改修補助金（1,020 万円）の増等
- ・商工費国庫補助金 1,398 万 4,000 円
プレミアム付商品券事業に伴う補助金の増

【歳出】

- ・企画費 250 万円
自治会の屋台修繕に係るコミュニティ助成事業補助金の増
- ・児童福祉総務費 933 万 9,000 円
保育料無償化に伴うシステム開発委託料（866 万円）の増等
- ・非常備消防費 189 万 2,000 円
消防団員退職報償費の増
- ・保健体育総務費 128 万円
トライアスロン大会事業委託料の増

議案第 41 号 副市長の選任につき同意を求めることについて

副市長として令和元年 6 月 17 日から新たに河尻悟氏を選任しようとするもの。

第 276 回定例会（6 月議会）

質 疑

6 月定例会で提案された議案に対し、3 名の議員が質疑を行い、内容や目的など説明を求めました。
主なものを紹介します。

審議の様子は、インターネット中継や会議録検索システム（8 月下旬掲載予定）にてご覧いただけます。



議案第 32 号 加西市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について

問 高度な専門的知識・経験を持つ人材とは。

答 加西インター周辺の産業団地開発に携わる職員の採用を想定しています。企業誘致、契約等の調整を専門的に担える職員が必要であり、企業間の情報やネットワーク、大規模企業の進出に対する知識等を備える職員採用を考えています。

問 選考はどうするのか。

答 外部の専門家を含めた選考委員会を設置、一般公募して公平正大、公平性を担保して選考していきたいと考えています。

問 8 年前の条例廃止から、どのように状況が変化しているのか。

答 目の前に人材を必要とする課題が具体的に進んでいます。また、課題に対応する職員体制は出来上がっていますので、補完的な職員として具体・個別・専門的な課題に対応できる任期付職員を採用したいと考えています。

議案第 33 号 加西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

問 消費税増税に関連した軽減策であるのか。また、今後も軽減が継続されるのか。

答 関連法律で低所得者の保険料軽減が強化され、消費税の増税対策となります。この軽減化対策は、今年度限定と考えています。軽減対象者は、1 号被保険者の全体の 28.4% となり、軽減分の補填は一般会計から繰り入れとなりますが、消費税増税後に国から手当されると考えています。



議案第 34 号 加西市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 北条町東高室地区の開発手法、市の財政負担、開発の概要は。

答 地元が計画を策定し、地元と市と開発業者が共同して開発を進めます。インフラ整備は、民間開発業者が負担して行い基本的に市の負担はありません。最短で 2020 年の秋頃に商業施設が開業される状況です。商業ゾーン、工業ゾーン、ほ場整備する農業振興ゾーン、住居ゾーンに分割して開発しますが、市街化区域に隣接する交通の要所であり、市街化調整区域の住民への利便性向上に役立つと考えています。



議案第 38 号 財産の取得について

問 産業団地全体の 5 区画の内、1-2 工区の用地の取得であるが、事業同意の進捗状況は。

答 買収予定面積の 97.8%で仮契約済み、残りの方々も代替地等の調整中ですが仮同意はもらっています。一部相続の未整理で時間を要しています。

問 1-1 工区は県の土地開発公社が先行取得することによってよいのか。

答 予定契約者 43 名の内、22 名と仮契約済みです。土地開発公社では予算措置されており、今年度中の取得を予定しています。

問 1-1 工区について、具体的な進出企業も明確でなくリスクはないのか。

答 企業の都合により企業名は公表していませんが、創業時期を見込んだ優先交渉事業者が決まっており、県土地開発公社も対応しています。



問 ほ場整備はどのような形で進めるのか。

答 農村産業法を活用して工業と農業の均衡ある発展を目指して地元と調整中です。現在、調査設計を行っており、国の補助事業等を活用して、令和 3 年の事業採択を目指し地権者の同意と工事概要を取りまとめています。

議案第 39 号 令和元年度加西市一般会計補正予算(第 2 号) について

問 保育料無償化に係るシステム変更に関連して、今回の保育料無償化の内容については。

答 保育料無償化は、改正子ども子育て支援法が 5 月 10 日に可決成立したことにより、ことし 10 月 1 日から実施されることになっています。3 歳から 5 歳までの保育料は無償化、ゼロ歳から 2 歳については住民税非課税世帯を対象に無償化となります。対象施設は、幼稚園、保育所、認定こども園に加え、家庭的保育事業や事業所内保育事業、そのほか病児・病後児保育、一時預かり事業、認可外の施設も対象となります。



問 こども園として統廃合していく理由の一つに、低年齢児の保育体制をしっかりとしていくことと言われているが、この制度改正によって低年齢児の保育需要が拡大し、施設不足の可能性があると思うが、どのように考えておられるのか。

答 市内のゼロ歳から 5 歳児の施設については、認定こども園化を進めながら、ある一定程度の定員を確保しながら進めていっているという状況です。現在待機児童も出ていますが、この無償化によって仮にふえたとしても対応できるものというふうに現在のところ考えています。



議案第 41 号 副市長の選任につき同意を求めることについて

問 選任にあたり河尻氏に特に期待していることは。

答 持ち前の情報発信力と行動力で、加西市ここにありの取り組みを発信してもらいたい。

問 行政と報道機関は節度ある関係が必要だがリスクはないか。

答 すでに新聞社を退職しており問題もリスクもない。報道機関とは、これまで同様の緊張感の中で対応する。

常任委員会審議

総務

建設経済厚生

予算決算

上程された議案は、それぞれ所管の総務常任委員会、建設経済厚生常任委員会及び予算決算常任委員会に付託し、審議を行いました。

職員採用

議案第 32 号 加西市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について

問 任期付職員の採用による、人材育成の効果について。

答 現在市が取り組んでいる事業に、担当と連携して業務を行ってもらうことを考えています。また、知識や経験のある者と一緒に連携を図りながら事業を進めていくことで、携わる職員はスキルアップにつながり、人材育成の効果も出ると考えています。

問 恣意的に制度が運用される懸念もあるが、採用方法はどうか。

答 採用については、公明正大、透明性を明確にするため、選考委員会を設けて、専門的なところも判断していただけるように顧問等も入っていただき、また専門知識のある専門家を招聘し、選考委員会の中で議論して選考していきたいと考えています。

産業団地

議案第 38 号 財産の取得について

問 加西インター産業団地整備事業は、東高室地区のように民間業者が開発することは出来なかったのか。

答 加西インター産業団地整備は農村産業法の手法を用いて行っており、実施計画は市が定めることになっていることから、市の主導で行う必要がありました。

問 1-2 工区は市が用地を直接買収し、1-1 工区は兵庫県土地開発公社が買収した用地を市が買い戻すことから、企業への売却単価が違ってくるのではないかと。

答 1 ヘクタールの区画ごとの売却も視野に入れて計画しており、1 期工事分の全ての用地に関しては、同じ単価に設定しています。

建築基準

議案第 34 号 加西市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 事業用地を売買ではなく事業用定期借地権とした理由について。

答 民間業者からは、買収では造成も含めて初期投資が高額になり、一方、定期借地権の場合は 30 年の期限が満了しても契約更新等が認められており、安心して事業が継続できるからであると聞いています。

補正予算

議案第 39 号 令和元年度加西市一般会計補正予算（第 2 号）について

問 消防団団員数の増減について。

答 平成 30 年度の団員数は 1,404 名で、平成 31 年 3 月 31 日での退職者は 103 名あり、平成 31 年 4 月 1 日付けの新入団員が 87 名であったため、本年度は前年度より 16 人少なく、また条例定数より 30 人少ない 1,388 名です。

問 トライアスロン PR 動画作成委託について。

答 これまでの大会では、兵庫県や大阪府からの参加が中心であったことから、全国各地から参加していただけるように、令和 2 年度開催の大会に向けての PR として作成します。この PR 動画では、ため池を使った全国的にも非常に珍しい大会であることや、自転車やランニングコースが平坦で走りやすく、トライアスロンの初心者でも参加しやすい大会であることをアピールします。また、加西の自然や田園風景等、加西市のよさを全国のトライアスリートに発信し、多くの人に来ていただくことで、観光等への経済効果も生み出せるように作成していきたいと考えています。

修正案

議案第 32 号 修正案 加西市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定に対する修正動議

(内 容) ①採用の公正の確保、②業務の進捗や効果の公表、③検証の実施と条例の見直し、についての規定を追加しようとするもの。

(修正理由) 8 年前の条例廃止時の議論並びにその後の検証結果を踏まえて、条例がより効果的に運用されることで、その効果が存分に発揮できるものとするとともに、制度の深化、向上を図るため。

討 論

討論とは、表決の前に賛成か反対かの自己の意見を表明することです。(発言順に掲載)

議案第 32 号 修正案 加西市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について 議案第 32 号 加西市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について

否決 (賛成 3、反対 11)
可決 (全会一致)

任期付職員の採用の公正さや条例の見直しについては、議会で十分に審査できることであり、議会として検証していくことは当然のことであるので修正案に反対する。

修正案

反対



森元清蔵 議員

任期付職員の制度の運用については、執行者側が PDCA を継続して行い、議会の審議を通じてチェックすることができるので、あえて条文を加える必要はないため修正案に反対する。

修正案

反対



森田博美 議員

職員採用の基本原則は、一般職の職員の採用に関する条例であり、規則・要綱であるので、それ以上の内容を任期付職員の制度に加えていく必要はないため修正案に反対する。

修正案

反対



井上芳弘 議員

議案第 42 号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

可決 (賛成 9、反対 4)



井上芳弘 議員

賛成

議会には一事不再議の大原則があるが、今回の内容は、客観的に政党等の役員を辞任されており、諸事情を勘案して、今回の再提案は容認できる範疇として賛成する。

同じ会期中に同一案件を 2 回審議するのは一事不再議にあたり、先例を作らないために不同意とする。同一会期内に議会が 2 つの違う意思を示すことがあってはならない。

反対



深田真史 議員



中右憲利 議員

賛成

危惧された政治団体の会計責任者を辞任され、前回の状況からかわっているので賛成する。



森元清蔵 議員

賛成

一事不再議の原則でも、議決後に客観的な事情の変更や状況の変化があれば適用すべきではないので賛成する。

第276回 令和元年6月定例会議決結果一覧

令和元年6月3日～6月25日

■賛否の分かれた議案（採決順に掲載）

○…賛成 ×…反対

議 案	北川 克則	高見 博道	下江 一将	佐伯 欣子	深田 照明	原田 久夫	井上 芳弘	中右 憲利	黒田 秀一	丸岡 弘満	深田 真史	森元 清蔵	衣笠 利則	森田 博美	土本 昌幸	議決結果
議案第29号 教育委員会委員の任命につき同意を求 めることについて	×	×	○	○	除 斥	○	×	×	×	×	×	○	○	○	議長	原案不同意 (賛6、反7)
議案第41号 副市長の選任につき同意を求めること について	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	議長	原案同意 (賛10、反4)
議案第32号 修正案 加西市一般職の任期付職員の採用等 に関する条例案に対する修正動議	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	議長	修正案否決 (賛3、反11)
議案第42号 教育委員会委員の任命につき同意を求 めることについて	○	×	○	○	除 斥	○	○	○	×	×	×	○	○	○	議長	原案同意 (賛9、反4)

■全会一致で適任と答申、同意、可決した議案

- 諮 問 第 1 号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
- 議 案 第 2 8 号 損害評価会委員の委嘱につき同意を求めることについて
- 議 案 第 3 0 号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 議 案 第 3 1 号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 議 案 第 3 2 号 加西市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について
- 議 案 第 3 3 号 加西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 議 案 第 3 4 号 加西市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議 案 第 3 5 号 市道路線の認定について
- 議 案 第 3 6 号 市道路線の変更について
- 議 案 第 3 7 号 市道路線の廃止について
- 議 案 第 3 8 号 財産の取得について
- 議 案 第 3 9 号 令和元年度加西市一般会計補正予算（第2号）について
- 議 案 第 4 0 号 監査委員の選任につき同意を求めることについて

第 276 回定例会（6 月議会）

一般質問

6 月 13 日、14 日の本会議では、8 名の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり活発な議論が展開されました。主なものを紹介します。（発言順に掲載）

審議の様子は、インターネット中継や会議録検索システム（8 月下旬掲載予定）にてご覧いただけます。

基幹道路の安全対策等について



中右 憲利 議員
（令和新風加西）

問 市道西谷坂元線の全面開通後、県道中寺北条線との交差点で事故が多発している。重大事故が起こる前に信号機を設置していただきたい。

答 信号機設置は、警察庁の信号機設置の指針に基づくこ

とになっています。今後も加東土木事務所、加西警察署と協議し、どのような道路改良、交差点改良が必要か、どのように整備すれば信号機設置の見込みがあるかなど確認しながら協議していきます。

問 県道三木穴栗線の整備について、西谷交差点と谷交差点間の歩道道路整備を社会基盤整備プログラムに載せていただいたが、西谷交差点と畑町間の整備が消えている。西谷交差点改良工事の続きで畑町まで整備をしていただけのののか。

答 今後、西谷交差点と谷交差点の区間を交差点交通安全施設事業に位置付け、歩道設置工事を実施予定です。畑町までの区間は、加東土木事務所も十分認識され、今後他事業とのバランスも配慮しつつ再度社会基盤整備プログラムに位置付け、整備したいという意向を確認しています。

■その他の質問項目

- ・ 加西病院について
- ・ 公共交通について
- ・ 北条旧市街地活性化について
- ・ 消防団改革について

職員組合推薦について



黒田 秀一 議員
（自由民主党・無所属の会）

問 公務員等の地位利用による選挙運動の禁止が規定されているが、公務員の範囲は。また、職員組合推薦はいつごろからか。

答 公職選挙法という地方公共団体の公務員は、特別職を含む全ての公務員、一方、地方公務員法は一般職の職員が対象で、

特別職は含みません。また、職員組合は以前から推薦活動を行っていると考えています。

問 職員組合がビラを配るのは、問題にはならないのか。
答 組合活動として許される行為であると考えています。

問 公務員の地位利用に該当すると認められる事例は。

答 許可など職務権限を持つ公務員が関係者に影響力を利用、職務上の人事権などを利用して投票を勧誘、また候補者の推薦など立候補準備行為や選挙運動準備行為も該当します。

備行為も該当します。

問 加西市の職員組合の加入状況は。

答 行政職で管理職を除くうち加入率は 99.1%です。

問 職員組合の推薦は、行政と議員のなれ合いとなり、チェック機能が働かないのでは。

答 議会は多様な意思を反映して構成されており、議員は特定の利益代表ではなく、広く加西市全体を考えて議論していくことですので、なれ合いとは違うと認識しています。

一般質問

高齢化時代における今後の施策について



衣笠 利則 議員
(21政会・加西ともて育つ会)

問 加西市における 65 歳以上の人口は、5 月末現在で 1 万 4,413 人、高齢化率は 32.58% となっており、5 年後には 35% 近くになるのではないかと。高齢者が住み慣れた地域で、健康でいきいきと生活できることが最も大切だ

が、健康寿命についての加西市の取り組みについてお聞きする。

答 健康上の問題がなく、日常生活を送ることができることが基本ですが、たとえ病気などになっても自立した日常生活の継続、高齢者自身の健康観維持や精神的自立、地域や家庭内での役割の継続など身体的、精神的、社会的な健康維持を図ることが健康寿命につながると考えています。地域で実施されている、いきいき 100 歳体操などで身体面での維持、サロンによる精神面での活性

化と社会性の維持をはじめ生活全般の支援により、高齢者自身が健康観を維持できるように、地域の活動を支援していきたいと考えています。

意見 高齢者の運転による交通事故が絶えません。高齢者の方が免許返納により自らの足となるものがなくなり、病院、買い物に行くことができない。加西市における公共交通のあり方は、高齢化時代に対応し、市民のニーズに合った公共交通機関であるべきと考える。

女性参画について



佐伯 欣子 議員
(21政会・加西ともて育つ会)

問 現在の取り組みと現状について。

答 男女共同参画週間には、地域交流センターに男女共同参画の情報や記事などを掲載、カフェのように気楽に意見交換できるセミナーなどの実施、また、

マーガレット・サッチャーを題材にした映画の上映を予定しています。一方、各種検討委員会や委員としてさまざまな分野の女性に参画していただきながら、職員自身の意識改革にも努めたいと考えています。加西市の管理職に占める女性の割合は、平成 29 年度では 10%。内訳は、部長職 0、課長級 12.2%。課長補佐級 37.1%、係長級 30.2%です。引き続き女性の働きやすい環境を推進し、積極的な女性管理職の登用に努めたいと考えています。

問 女性セミナーについて。

答 昨年度は、女性活躍と子育て応援の講演会を開催し、多数の参加がありました。その他、小規模セミナーや映画上映も実施しました。小規模セミナーは、託児所の設置、週末の開催など、できる限り多くの方に参加していただけたよう検討したいと考えています。

■その他の質問項目

・給食センターの在り方について

ふるさと創造会議について



北川 克則 議員
(令和新風加西)

問 市が現在把握している地域課題は。

答 共通する地域課題としては、役員の高齢化あるいは後継者不足、そのほか活動に対する地

域住民の関心の度合い、拠点施設、地域内の既存の各種団体の事業との重複、高齢者による買い物や病院への移動手段の確保などがあります。

問 美バースデーの人手不足の取り組み事例は。

答 子供や地区役員がいない自治会では、町内に集積拠点を 1ヶ所設け、この拠点に各家々が廃品を持ってこられ、業者がその町の拠点を回収しているところ

もあります。また、回収する場所を数か所に限定し、各家から集めて頂き、子供や地区役員が回収する個所数を減らす工夫をされています。

意見 先行地区の取り組みが後発地区の参考やヒントにもなりますので、今後は情報提供や仕組み作りを積極的にお願したい。具体的には、ペーパー資料だけでなく、見たいときに取り出せるデータベースがあれば、有効に活用できると考える。

一般質問

加西病院の経営について



深田 真史 議員
(自由民主党・無所属の会)

問 平成 30 年度の病院事業会計の決算見込みについて。

答 収入の医業収益は約 47 億円（入院 30 億円、外来 12 億円）で、収益的収入は合計 52 億円の見込みです。一方、支出の医業費用は、総額で約 54 億円です。う

ち給与費は 34 億円（給与費比率は約 71%）で、高い状況が続いています。収支は、2 億円不足となり、さらに医業外費用を含めると、約 3 億 5,897 万 5,000 円の純損失が発生することになります。

問 平成 30 年度の加西病院の一時借入金はいくらか。

答 一般会計から 11 億円、水道事業会計から 5 億 7,000 万円、計 16 億 7,000 万円借りています。

問 平成 25 年度の一時借入金は 3 億円であったが、年々ふ

えている。また、年度末に返済できなかったお金は 7,000 万円だったが、平成 30 年度末で 5 億 7,000 万円も残っているが。

答 一時借入金は、あくまで運転資金として借り入れているもので、借金ではないことをご理解いただきたいと思います。

意見 年度内に返済できないお金がふえ、その分を次年度の 9 億円の補助金で返す自転車操業になっており、非常に危ういと感じる。

国民健康保険税の引き下げについて



井上 芳弘 議員
(日本共産党)

問 子供に対する均等割の賦課は、子育て支援という国、地方挙げての施策が進められている中で、こういう制度を残すことは間違いと考える。2018 年度、全国市長会から国民健康保険制度への提言をされているが、そのポイントについて。

答 一つ目は、福祉医療費助成実施に伴う国庫負担金の減額措置の撤廃、二つ目は、子育て世代の負担軽減を図るため、子供にかかる均等割保険税を軽減する支援制度を創設することを提言しています。

問 中小企業の従業員の方々が加入されている協会健保と国民健康保険の標準的な税額の格差について。

答 協会健保は被扶養者の保険料負担はないが、国保は扶養という概念がなく加入者一人一

人に負担が発生します。幼児や子供でも家族が多いほど負担が多くなる制度となっています。

問 赤穂市の軽減制度について。

答 高校生までの子供を 3 人以上養育している世帯について、申請によって均等割額を 3 人目は 2 分の 1、4 人目以降は免除するというものです。

要望 積極的に均等割の免除や軽減について検討していただきたい。

子供たちを守る安全・安心なまちづくりについて



丸岡 弘満 議員
(自由民主党・無所属の会)

問 市内の危険箇所の現状と対策は。

答 平成 26 年度に加西市通学路交通安全プログラムを策定し、現在 26 カ所のうち、市道の路肩並びに歩道設置整備を実施中または実施済みです。大津市の

事故後における安全対策は、今後の国・県の指導対策方針に基づき実施したいと考えています。

問 県道丸山バイパスは大変便利になった反面、旧道との交差点や街灯がなく夜間通行が非常に危険との市民の声が多いが。

答 県は、工事完成後改めて走行性、方向性、危険性等を確認の上対応したいとのことです。照明は、道路照明施設設置基準に基づき設置しない方針です。また、街灯の設置は、市の関係部署と協議して、方向性を決めたい

と考えています。

問 4 月から危険ブロック塀の撤去費用の助成が始まったが現状は。通学路の安全確保など、危険箇所をなくし、災害時における減災に努めていただきたい。

答 現在、申請が 6 件で、実施済みまたは実施予定です。

■その他の質問項目

- ・ 統合医療について
- ・ 市長・市議会議員選挙の結果（総括）について
- ・ 市長マニフェスト 100 について

市議会トピックス

■ 議員研修会の実施

加西市議会では、議会基本条例に基づいて、議員の資質向上を図るため、議員研修会を実施しています。

7月29日(月)に「自治体議員のコンプライアンス」をテーマに開催しました。議員一人ひとりが自らを律し、時代が求める「あるべき姿」を考えました。今年度はこの他にも手話研修等を予定しています。

■ 閉会中の委員会開催日程

月 日	時 間	会 議
8月16日(金)	13:30	総務常任委員会

■ 令和元年9月 加西市議会定例会の予定

月 日	時 間	会 議
9月2日(月)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(提案説明等)
9月4日(水)	15:00	発言通告期限(質疑・一般質問)
9月10日(火)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(質疑・一般質問)
9月11日(水)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(一般質問)
	10:00 総務分科会	予算決算常任委員会(全体会)
9月12日(木)	10:00	本会議(予備日)
9月13日(金)	9:00	総務常任委員会
	9:00 委員会終了後	予算決算常任委員会総務分科会
9月17日(火)	9:00	建設経済厚生常任委員会
	9:00 委員会終了後	予算決算常任委員会建設経済厚生分科会
9月18日(水)	9:00	建設経済厚生常任委員会
	9:00 委員会終了後	予算決算常任委員会建設経済厚生分科会
9月24日(火)	9:00	予算決算常任委員会(全体会)
9月26日(木)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(委員長報告・討論・採決)

■ 請願・陳情について

請願書・陳情書はいつでも提出できますが、受付日によって審査が次の定例会になることがあります。

9月定例会での取り扱いを希望される場合は、令和元年8月23日(金)17時までにご提出ください。

加西市議会ホームページのご案内

議会の日程や議案の審議結果などを掲載しています。

また、これまでに発行された議会だよりや本会議、委員会の映像、会議録も見るすることができます。

ぜひ、ご活用ください。
スマートフォンでご覧いただく場合は、下記QRコードをご利用ください。



議会中継
(ライブ・録画)は
加西市議会HPへ



発行 加西市議会
編集 議会だより編集委員会

〒675-2395 加西市北条町横尾 1000
[TEL] 0790-42-8790 [FAX] 0790-43-1810
[email] gikai@city.kasai.lg.jp

議会だより編集委員会

委員長 森田 博 美
委員 井上 芳 弘
委員 深田 真 史

副委員長 北川 克 則
委員 下江 一 将
委員 森 元 清 蔵